

福岡医発第 2402 号 (地)
令和 3 年 11 月 26 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

冬季における転倒災害防止対策の推進について

時下 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきまして、別添のとおり福岡労働局より通知がありましたのでご連絡申し上げます。

令和 3 年における休業 4 日以上之死傷災害のうち、最も件数が多い転倒災害の減少を図るため、厚生労働省と災害防止団体の主唱により「STOP! 転倒災害 プロジェクト」を踏まえ、福岡労働局においては、「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」の取り組みを実施しているところです。(本件については、令和 3 年 5 月 29 日付け福岡医発第 639 号 (地) 文書においてご連絡済み。)

しかしながら、コロナ対策で例年よりも企業活動が制限されたという事実が多く見られた中、福岡県内における転倒災害の被災者数は前年同期比 (10 月末日現在の速報値) で、多くの業種で増加傾向がみられ、令和 3 年の被災者数は 1,162 人と、前年同期と比べ 218 人 (23.1%) の増加となっており、更に積雪のあった令和 3 年 1 月と積雪がなかった令和 2 年 1 月の転倒災害の発生状況を比べると、53 件 (176.7%) と大幅に増加しています。

以上の状況を踏まえ、積雪や道路凍結など冬季特有の転倒の発生を誘因するリスクが頻繁に発生する冬季を迎えるにあたり、改めて転倒災害防止の取り組みの啓発を図るため、別添のとおりリーフレットが作成されております。

つきましては、引き続き「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」の取り組みを展開していただきますとともに、別添リーフレットの配布等により、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、リーフレットは福岡労働局のホームページにも掲載されておりますので、必要に応じてダウンロードの上、ご活用ください。

掲載先：福岡労働局ホームページ

<https://jsite.mhlw.go.jp/fukuoka-roudoukyoku/>

お役立ち情報>パンフレット・リーフレット>労働安全関係>「STOP! 転倒災害～みんなで取り組む転倒対策～ (冬季バージョン)」

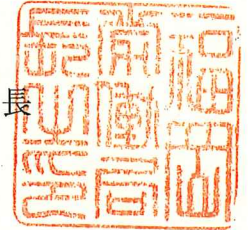


福岡労発基 1112 第 1 号

令和 3 年 11 月 12 日

公益社団法人福岡県医師会 会長 殿

福岡労働局長



冬季における転倒災害防止対策の推進について

労働安全衛生行政の推進につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 3 年における休業 4 日以上之死傷災害のうち、最も件数が多い転倒災害の減少を図るため、厚生労働省と災害防止団体の主唱により「STOP! 転倒災害 プロジェクト」を踏まえ、福岡労働局においては、「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」を実施しているところです。

しかしながら、コロナ対策で例年よりも企業活動が制限されたという事実が多く見られた中、福岡県内における転倒災害の被災者数は前年同期比(10 月末日現在の速報値)で、多くの業種で増加傾向がみられ、令和 3 年の被災者数は 1,162 人と、前年同期と比べ 218 人(23.1%)の増加となっており、更に積雪のあった令和 3 年 1 月と積雪がなかった令和 2 年 1 月の転倒災害の発生状況を比べると、53 件(176.7%)と大幅に増加しています。

以上の状況を踏まえ、積雪や道路凍結など冬季特有の転倒の発生を誘因するリスクが頻繁に発生する冬季を迎えるにあたり、改めて転倒災害防止の取組みの啓発を図るため、別添のとおりリーフレットを作成しました。

貴団体に置かれましては、引き続き「STOP! 転倒災害 みんなで取り組む転倒対策」の取組みを展開して頂くのは勿論のこと、別添リーフレット(福岡労働局 HP にも掲載)の活用により、冬季における転倒災害防止について、傘下の会員事業場に対する周知啓発、支援等にご協力を賜りますようお願いいたします。

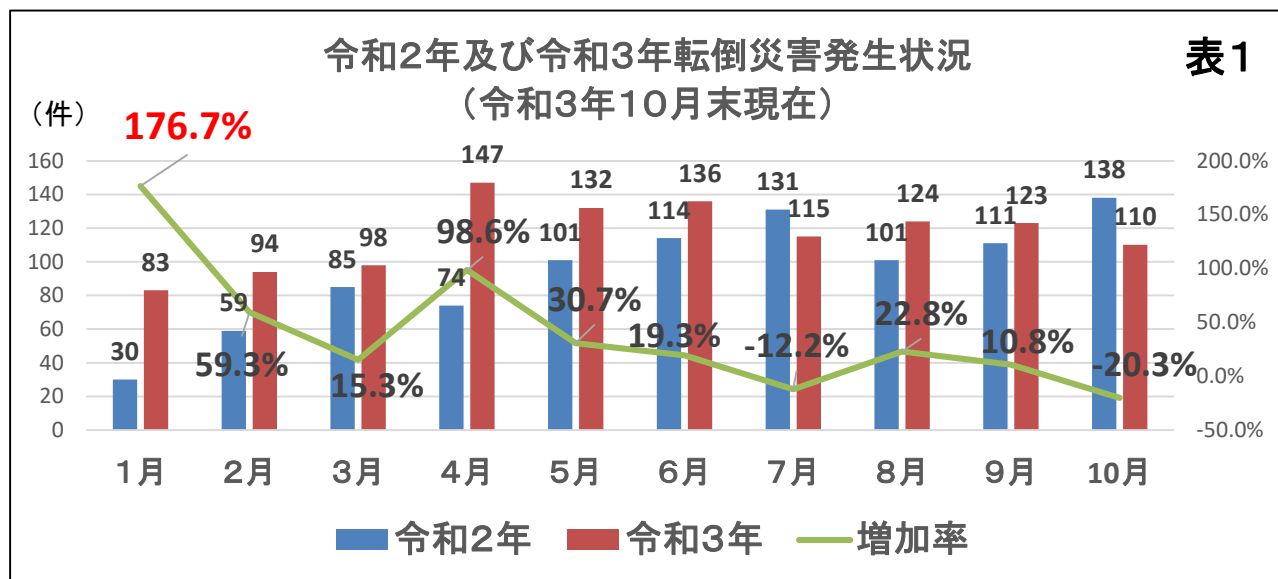
福岡労働局STOP！転倒災害

～みんなで取り組む転倒対策～

積雪等の恐れのある12月～2月は特に注意を！！

1 令和3年の転倒災害発生状況

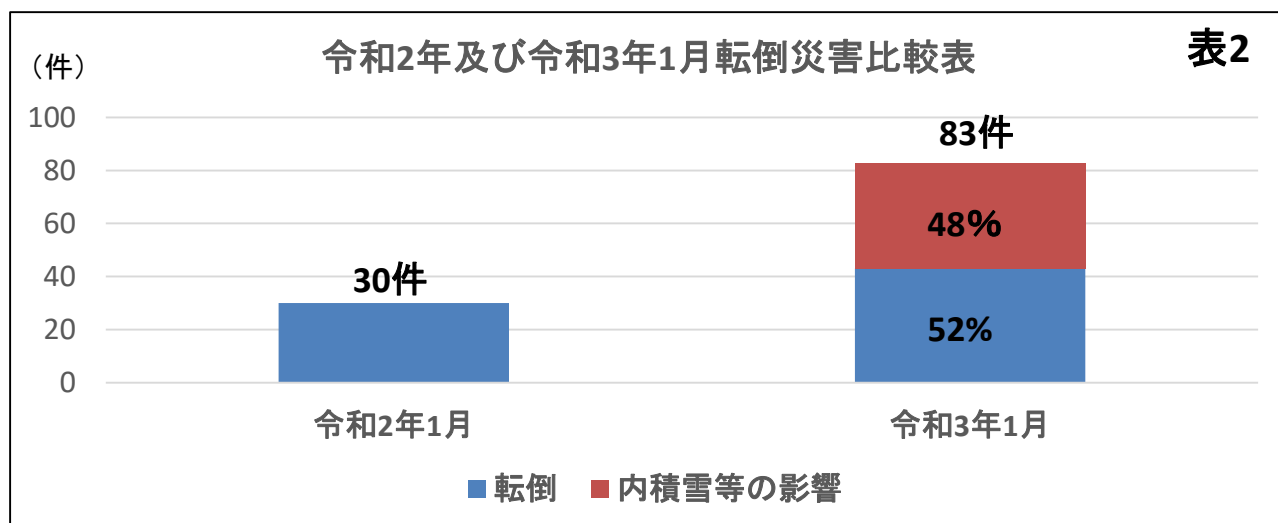
令和3年は、前年と比べ転倒災害が増加傾向にあります。
増加率を月別で見ると、1月の増加率が顕著となっています(表1参照)。



2 令和3年1月の転倒災害について(表2参照)

令和3年1月における転倒災害の発生状況は、令和2年1月と比較して53件、176.7%と大幅に増加しています(表1参照)。

令和3年1月の転倒災害は83件で、その内約48%が積雪や凍結(以下「積雪等」という。)が原因と、大幅増加の大きな要因(令和2年1月は積雪なし)となっています(表2参照)。



冬季における注意点は裏面に

3 積雪等における注意事項

- 積雪等の転倒対策は以下の点に注意しましょう。
- ・ 不要不急の作業を避け、やむを得ず作業を行う場合、十分な余裕をもって行動し、急な動作を行わない。
 - ・ 作業箇所や通路については除雪等の対策を講じること。
 - ・ 履物は積雪等の場合において滑りにくいものを使用し、屋内に入る際は靴の裏に付着した雪等を落とすこと。
 - ・ 二輪車の使用は極力避け、やむを得ず使用する場合、チェーンを装着しても転倒の危険はなくならないことを考慮し、慎重な運転を行うこと。

4 引き続き以下の点にも注意しましょう

表1に示すとおり、令和3年は令和2年と比較し転倒災害が増加していることから、引き続き以下の点にも注意し、転倒災害防止に努めましょう。

セーフティチェック項目		✓
1	通路、階段、出入口に物を放置していませんか	☐
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	☐
3	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	☐
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	☐
5	作業靴は、作業内容に適した耐滑性があり、かつ、サイズが合うものを選んでいますか	☐
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	☐
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などを標識などで注意喚起していますか	☐
8	ながらスマホやポケットに手を入れたまま歩くこと、手すりを持たない階段の昇降などを禁止していますか	☐
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	☐

5 その他

- 転倒災害に関する情報は、以下のHPからも入手できます。
- ・ **エイジフレンドリー対策指針**
厚生労働省が示している高齢労働者対策を取りまとめた資料になります。
 - ・ **福岡労働局公式YouTubeチャンネル**
転倒災害に関する動画等がありますので参考にしてください
 - ・ **職場の安全サイト**
労働災害に係る各種情報の提供を行っており、転倒災害に関する情報も掲載しています。